

1年	科目	美術	実習	後期	担当	大塚 節夫
全学科共通		Art	選択	1履修単位		OOTUKA Setuo
授業の概要						
<p>芸術は人生にうるおいを与え、人格に深みを付加する。美術の授業では実技での基本技術と観察力を養い、また、絵画を化学的に解析したり、描き方から飾り方までの知識を学習する。</p>						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
		4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
	○	5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標(プログラム対象科目のみ)						
実践指針(専攻科のみ)						
授業目標						
美に対して感動と喜び、興味をもつことを目標とする。						
授業計画						
第1回						
第2回						
第3回						
第4回						
第5回						
第6回						
第7回						
第8回						
第9回						
第10回						
第11回						
第12回						
第13回						
第14回						
		前期末試験				
第15回		ガイダンス				絵の種類と絵具の科学(1)
第16回						絵具の科学(2)
第17回		実技				風景画
第18回		同上				同上
第19回		同上				同上
第20回		同上				同上
第21回		同上				同上/小テスト
第22回		後期中間試験				
第23回		実技				静物画
第24回		同上				同上
第25回		同上				同上
第26回		実技				自由制作
第27回		同上				同上
第28回		同上				同上
第29回						身近な絵画、額縁、飾り方
		学年末試験				
第30回						
評価方法と基準	実技の課題制作70%、知識の小テスト20%、受講態度10%として評価、60点以上を合格とする。					
教科書等	資料プリント スケッチブック(A3サイズ)[水彩絵具、鉛筆(4B)、練り消しゴム、筆、パレット、筆洗具(中学で使用していたものでも可)]					
備考	<p>1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。</p> <p>2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。</p>					